

# Press Release

2026.4.10

## Matsuda-ryū: Art Flagship Store

非道 | Ateleology  
Shōei Matsuda  
April 18 – May 17, 2026  
hakari contemporary  
Kyoto, Japan

松田流藝術  
總本店

## 松田将英 個展 非道 | Ateleology

—  
2026年4月18日 – 5月17日  
12:00 – 18:00 | 月曜日休廊

—  
会場:  
hakari contemporary  
606-8344 京都府京都市左京区岡崎円勝寺町140 ボルトド岡崎103

—  
ホームページ:  
<https://hakari.art>

—  
主催: hakari contemporary  
協力: Currents Art Award 2024  
デザイン: 相島大地

—  
プレス・詳細お問合せ:  
info@hakari.art

# Press Release

2026.4.10



『松田流藝術叢書』書影 撮影=相島大地

hakari contemporaryでは、松田将英による個展「非道 | Ateleology」を開催いたします。本展は、松田が15年に及ぶ匿名期と実名での活動のなかで編み上げてきた思想と実践をまとめた書籍『松田流藝術叢書』の刊行を記念し、その内容を展示空間へと拡張する試みです。松田はこれまで、デジタル文化に由来する記号やインターフェース、承認や流通の仕組みを、彫刻、インスタレーション、展示設計へと変換してきました。批評性とユーモアを含むコンセプチュアルな実践を通じて、作者性と匿名性、情報と物質、制度と日常のあいだに生じるずれを、一貫して主題としてきました。

本展のタイトルに掲げられた「非道」は、あらかじめ与えられた目的や正しい経路に従うのではなく、その外側に別の生成や価値の回路を見出そうとする態度を指しています。会場では『松田流藝術叢書』の刊行を軸に、関連作品や限定品も展開しながら、展示と流通、鑑賞と携行の境界がゆるやかに横断される場が立ち上がります。この機会に、ぜひご高覧ください。

---

技術は単なる道具ではなく人間の在り方を変質させる契機であり、藝術家という職能もまた定義の再考を迫られている。経済は揺らぎ、自然環境は不可逆的な変貌を示し、進歩と成長を前提とした近代の理想は効力を失いつつある。正しさは絶えず更新され、昨日の模範は今日の過誤となる。道は示されながら、その行き先は共有されない。

このように到達点を失いながら加速のみが持続する時代において、松田の実践から形成された一つの構えを本書では松田流と呼ぶ。松田流とは正道への回帰を目指すものでも、断絶それ自体を称揚するものでもない。行き先も不明瞭な時代において、松田がしばしば掲げる〈非道〉とは、悪を是認する語ではなく、正しさを唯一とせぬ態度である。到達を前提とせず、完成を保証せず、進歩を義務としない。それは意味を固定せぬための実践であり、制度を疑いながら仮設するための方法ともいえよう。

——『松田流藝術叢書』第一篇〈非道〉より

# Press Release

2026.4.10



《Ask Anything》2025年 撮影=竹久直樹



《The Big Flat Now》2023年 撮影=顧劍亨

## 松田将英 | Shōei Matsuda

東京を拠点に活動。ポストインターネットおよびAI以後の感性を背景に、匿名性と作者性、情報と物質、日常と制度のあいだに生じるずれを探究し、彫刻、インスタレーション、展示設計へと変換している。

近年の主な展示に「DXP一次のインターフェースへ」（金沢21世紀美術館、石川、2023）、「The Big Flat Now」（Dubai Festival City、ドバイ、2023）、「Great Reset」（マイナビアートスクエア、東京、2025）、「Dopamine」（Le Cube Garges、フランス、2025）など。Prix Ars Electronica 2016 準グランプリ (Digital Communities) および Currents Art Award 2024 優秀賞を受賞。

<https://shoeimatsuda.com>

### 松田流藝術叢書

#### Matsuda-ryū: The Art of the Ordinary

言語：日英併記

仕様：ハードカバー、160頁

判型：変型判 (248 × 152 × 19 mm)

編集：大林寛、坂間菜未乃 (OVERCAST)

デザイン：相島大地 (DOOKS)

発行日：2026年4月18日

発行：テンポラリー社、hakari contemporary (株式会社基住)

#### オープニングレセプション

日時：2026年4月18日 18:00–20:00

会場：hakari contemporary

参加無料、予約不要

※来場者多数の場合は入場制限の可能性有

#### 画像ファイル

<http://bit.ly/4ml348O>